

だって愛媛県民だから

オリンピックの日本人選手を応援するのはなぜか？

それはきっと、私が日本人だからだ。

高校野球の愛媛県代表を応援するのはなぜか？

それは私が愛媛県民だからだ。

私にとってバルセロナーレアルマドリードよりも、愛媛FCー徳島ヴォルティスの試合が重要なのは、往年の名アナウンサーの言葉を借りるならば、それは

「ピッチ上のいる11人は、彼らではなく私自身だから」、だ。

東京に住んで15年目。愛媛FCと関わる前、私は何人の愛媛県出身者とであったろうか？

3人か、4人か？

愛媛FCの応援を真剣に初めてからは、もう100人以上の方に出会っただろう。

サッカーの応援していれば、故郷に繋がる。

たったひとつ、「愛媛」というキーワードがあるだけで。

私は、シーズンのほとんどの試合をスタジアムで観戦している。

年間の半分の試合が900km近く離れたホームタウンで行われ、そこに数人の仲間とレンタカーを駆って毎度毎度。

ヘビーユーザーに支えられているJリーグの中でも、稀有な存在であろうと自覚している。

なぜそこまでするのか、そこまですることができるのかと人は問うが、それは私が愛媛県民だからだとしか答えられない。愛媛FCが私にとってそれだけの価値のあるクラブだということだ。

愛媛に生まれ、愛媛で育ち、100%愛媛のDNAを持つ私にとって、私自身とたとえられるクラブは世界中に愛媛だけだ。

足りないものがありすぎるクラブ。

時には片道1200km走って、無様な試合を見せられることもある。

それでも、負け試合を心底悔しがって、勝ち試合を心底喜べるクラブは、ここにしかないのだ。

だって愛媛県民だから。

東京都杉並区在住 34歳男性 観戦歴7年